

ASEAN 月間企業動向レポート 2015年10月号

10月の海外展開案件数は2014年8月以来の低水準

コンサルティングと調査の(株)プログレス アンド パートナーズ(本社東京)は、アジア地域への日系企業の進出動向を提供する自社調査サービス『経済 ReleaseWatch@アジア進出企業版』(アジア地域へ進出を準備・検討している企業情報提供サービス、(<http://www.progressap.com/ecrw.php>))を運営するにあたり、収集した日次データをもとに2015年10月の日系企業のASEAN 諸国への設立・進出・提携活動集計報告のサマリーをリリースした<sup>※1</sup>。

調査項目

2015年10月(2015/10/03~2015/10/30間の集計)でのASEAN 各国への日系企業動向(ASEAN 企業動向として収集した事案395件)より、「法人の設立」、「現地への進出」、「現地企業との提携」<sup>※2</sup>に関する案件を独自集計した。

該当国

東南アジア9ヶ国(ブルネイは除く)。

集計結果

先月10月度の1ヶ月間を対象とした、弊社の独自調査による集計の結果、日系企業の「法人設立」「進出」「提携」と判断できる活動の合計が、ASEAN 9ヶ国合計で76件となった。対前月比では28.9%減、対前年比では33.3%減と大きく落ち込んだ結果となった。

国別では、タイが17件でトップとなった(以下、ベトナムとインドネシアが15件、シンガポール13件、フィリピン6件、カンボジア4件、ミャンマーとマレーシアが3件、ラオス0件と続く)。

タイの案件数は前月比で半数以下、ベトナムは2015年2月以来の少なさ、全体としては2014年8月以来の低水準となった。ここ数ヶ月は案件数が少なめの傾向だったが、これが「新常态」となるのかを注目したい。

図1 各国別日系企業動向

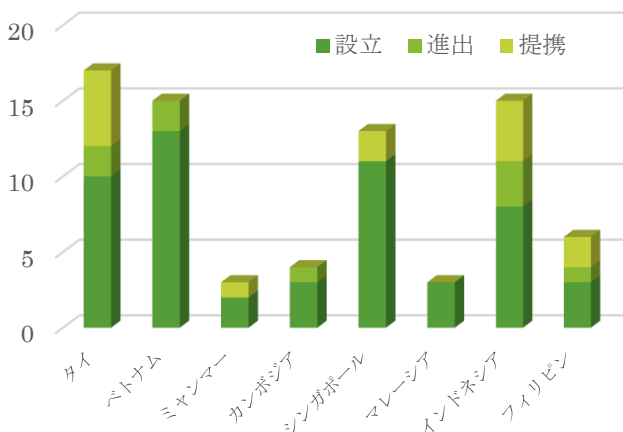


図2 各国別日系企業動向比率

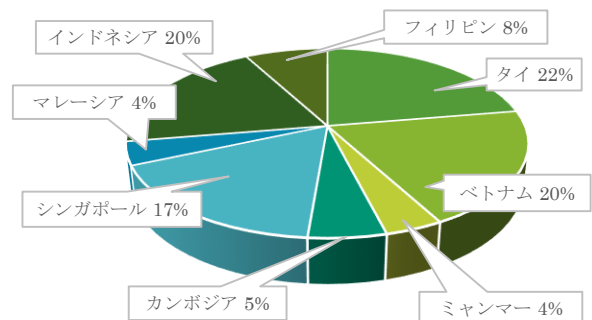
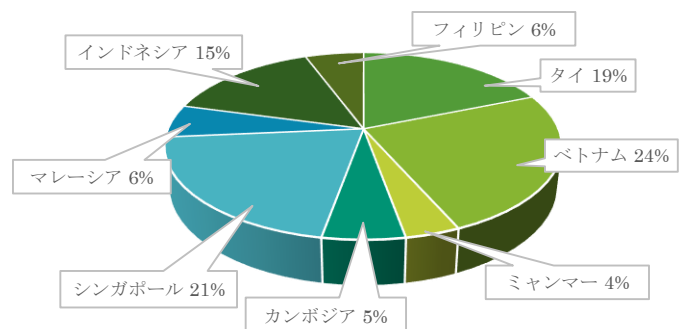


図3 各国別設立件数比率



※1 弊社の提供商品「経済 ReleaseWatch」を月次で集計・再構成した内容。

※2 当該事案発生日ではなく、情報入手した日をもとに掲載。「設立」対象国に対し、新規に法人・駐在員事務所等を開設した件数。「進出」『設立』以外で、対象国に対し販売・開発・製造等の新たな活動をおこなった件数。「提携」現地企業と業務提携等をおこなった件数。

【本件に関するお問合せ先】(株)プログレス アンド パートナーズ

URL: <http://www.progressap.com> Email: [release@progressap.com](mailto:release@progressap.com)